

横浜市主催のアジア・スマートシティ会議2025が開催



概要

2025年11月25日～27日にかけて、持続可能な都市づくりの実現に向けた議論を行う国際会議「アジア・スマートシティ会議」が、横浜市内で開催されました。同会議では横浜市が発起都市となり、バンコク都やマカッサル市を含む、アジア諸都市とともに、アジアの循環型都市を後押しする新たな枠組みの制度設立を国際機関などに公開要望しました。この結果、イクレイ日本が「アジア循環型都市宣言制度」の創設を発表しました。また、海外都市や国際機関の代表団を迎える、横浜市長との首長会談を通じて一層の連携強化を確認するとともに、公民連携事業の形成に向けて海外代表団や横浜市内企業等とのビジネスセッションや商談会などが行われました。

写真



アジアのリーダーと制度設立を公開要望



横浜市が第1号都市として宣言に署名



市内企業と海外都市との商談会



クロージング・セッション（集合写真）